

Relationship Between Aging, Menopause, and Eicosapentaenoic Acid/Arachidonic Acid Ratio in Women With Dyslipidemia in Tokyo

メタデータ	言語: en 出版者: 公開日: 2023-05-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 佐藤, 真理子 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00033461

様式 (6)

学 位 審 査

学 位 番 号	乙 第 3199 号	氏 名	佐藤 眞理子
審 査 委 員 会	主 査 教 授	西村 勝治	
論文審査の要旨 (400 字以内)			
<p>血清エイコサペンタエン酸(EPA)/アラキドン酸(AA)比 (sEAR) は冠動脈疾患リスクと負の相関があることが知られている。本研究は女性脂質異常症患者を対象として、sEAR と年齢、閉経との関係を調査したものである。結果として、sEAR は上位年齢層で高く、閉経の影響は認めなかったが、本調査が都市部の女性を対象としたこともあり、n-3 系脂肪酸を含む海産物の摂取量の違いによって引き起こされた可能性が示唆された。</p> <p>研究目的、研究方法は概ね分かりやすく提示され、統計解析も適切に行われていた。結果は明確に呈示されており、考察では論文の位置づけ、限界、将来への展望が明記されており、学位に十分に値する論文と思われた。</p>			
<p>本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に医学部学務課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]</p>			